

# 環境自然学習 開催報告

## 外来生物を捕獲して駆除しよう!

7月24日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども5名、大人5名

### 1. 会議室『外来生物について学ぶ』

本日の講義内容

#### (1) 外来種の説明

日本の野外に生息する外国起源の生物の数 約2,000種

- 外来生物法について
- 特定外来生物の対応

#### (2) 浜松市にいる特定外来生物

23種類 (クリハラリス・ヌートリア・ウシガエル・ミシシippia カミミガメ など)

- 見つけたら? 駆除方法は?

#### (3) ミナミメダカ VS

カダヤシについて

- メダカの仔魚はプランクトン (プランクトンとは?)



### 2. ビオトープ池 外来生物の捕獲

<捕獲>

- ・アメリカザリガニ  
※ウシガエルの餌として持込まれた。
- ・スクミリンゴガイ (ジャンボタニシ)  
※食用を目的とした養殖用として持込まれた。

<在来生物捕獲>

ミナミメダカ・モツゴ・どしろう・トゲナシマエビ・ヤゴ (シオカラ・イト・ギンヤンマ) マツモムシ・サカマキガイ・ヒメタニシ・カワニナなど

### 3. ビオトープ池 外来生物の駆除

★参加者の声

- ・浜松の特定外来生物がたくさんいることが分かった。
- ・浜松にガビチョウ(特定外来生物)がいるとは思わなかった。
- ・カダヤシが蚊の天敵として持込まれた。今は、メダカの天敵となりメダカが絶滅しそうなのに驚いた。
- ・プランクトンについて分かった。
- ・池でたくさんの生物を捕まえることができた。
- ・ヤゴは肉食なのでメダカとは、一緒に飼えないことが分かった。

